

散策 大河ドラマの主演「北条義時」の足跡を訪ねる

12月6日実施 講師 大貫昭彦氏

鎌倉駅→覚園寺→義時法華堂→鶴岡八幡宮・宝物館→今宮

家を出た頃に降り出した雨は、鎌倉に着いた時には止んでいました。

鎌倉駅周辺は大勢の人で混雑しており、鎌倉宮まで乗ったバスは乗り切れない人がいましたが、参加した15人は何とか乗れました。

最初に覚園寺に向かいました。

覚園寺は1218(建保6)年、北条義時が十二神将の戌神将のお告げを受けて建立した大倉薬師堂を前身とする寺院です。



覚園寺で記念撮影

鎌倉宮までは多かった人の流れも何処へ行ったのか、覚園寺の境内に入ると静寂な空気が流れています。

紅葉は盛りを過ぎたとはいえ見事でした。



覚園寺薬師堂奥には、立派なあけぼの杉（メタセコイア）があります。
柔らかな日差しの中、樹の傍で説明を聞いていると黄色く色づいたあけぼの杉の葉が風と共に雨のように舞い落ちてきました。



最後に向かったのは今宮です。
今宮には承久の乱で配流された後鳥羽・土御門・順徳の3天皇が合祀された小さな祠があります。周りは木々に囲まれています、そこは3天皇の怨霊のためか空気感が違います。大貫先生は「一人ではここには来ません。」とおっしゃったのも納得です。
よく歩いた1日でした（約15000歩）。翌日筋肉痛に悩まされた方もおられたようですが、全員無事歩けたことに感謝です。